

3

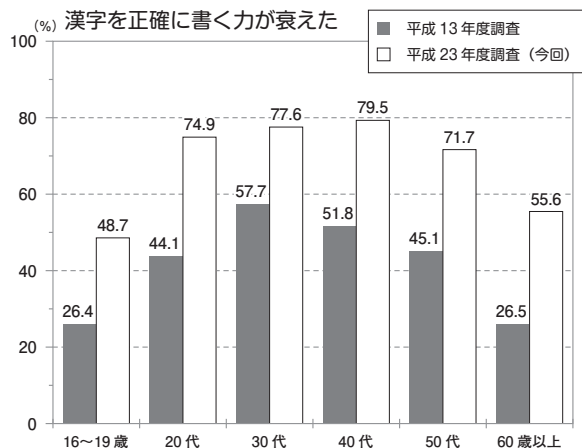
次は、中学三年生の小川さんが興味をもった【新聞記事】と、それに関連して探した情報を小川さんがまとめた【資料】です。

これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【新聞記事】

漢字、正確に書けますか？

文化庁 国語に関する世論調査



「書く力が衰えた」66・5%

携帯電話や電子メールなどの普及によって「漢字を正確に書く力が衰えた」と感じる人が66・5%に上り、平成13年度調査時より25・2ポイント増えたことが20日、文化庁の「平成23年度国語に関する世論調査」で分かった。

調査では、携帯電話や電子メールなどの普及による情報交換手段の多様化が、日常生活に影響を与えている例として思い当たることを複数選択で質問。その結果「漢字を正確に書く力が衰えた」と回答した人が大幅に増えた。年齢別に見ると、20代は50代で7割台となっており、平成13年には2割台だった16～19歳と60歳以上でも、それぞれ、5割弱と5割台半ばとなっている。

また、全ての年代で平成13年度調査の結果よりも今回の調査結果の割合

の方が高くなっており、最も差の小さい30代で19・9ポイント、最も差の大きい20代では、30・8ポイントの差となっている。

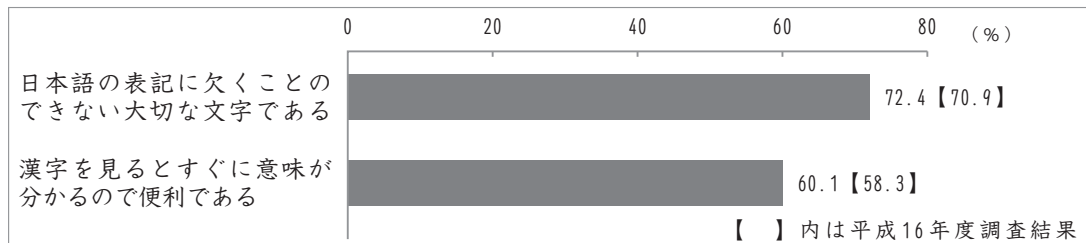
このほか「手紙やはがきは余り利用しないようになった」が15・6ポイント増の57・2%、「手で字を書くことが面倒くさく感じるようになった」が10・1ポイント増の42・0%となった。

中学校の国語科教諭(47)は「似た形の文字の使い分けや同じ読み方をする語句の区別などについて、今後とも注意して教え、情報機器と上手に付き合えるようにさせたい」と話した。

平成24年9月21日(金)「全国新聞」朝刊より

小川さんがまとめた【資料】

漢字についての主な意識



(文化庁『平成21年度 国語に関する世論調査』による。)

一 【新聞記事】の書き方の特徴を説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 始めに要点をまとめて述べた上で、具体的な数値を取り上げて詳しく書いている。
- 2 始めに書き手の意見を述べた上で、複数の見方を取り上げて多面的に書いている。
- 3 問題の解決方法を見出しで示した上で、グラフを用いて分かりやすく書いている。
- 4 最新の情報を見出しで示した上で、出来事の流れを時間の経過に沿って書いている。

二 小川さんがまとめた【資料】は、どのような疑問を解決するための参考になりますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 携帯電話や電子メールなどの情報交換手段が多様化したとあるが、生活の中で漢字を書く機会は減っているのか。
- 2 漢字を書く力が衰えたと感じている人の割合が増えているが、漢字の必要性について人々はどうのように考えているのか。
- 3 手で字を書くことが面倒くさく感じるようになった人の割合が増えているが、情報機器の普及と関係があるのか。
- 4 手紙やはがきは余り利用しなくなったと感じている人の割合が増えているが、漢字を書く力と関係があるのか。

三 【新聞記事】を読んだり【資料】をまとめた小川さんは、間違えやすい漢字を取り上げ、学習する際の注意点やコツを中

学一年生に説明することにしました。あなたならどのように説明しますか。〈間違えやすい漢字の例〉を次のA、Bから一つ選び（どちらを選んでもかまいません）、それを学習する際の注意点やコツをあとの条件1から条件3にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

〈間違えやすい漢字の例〉

A

拾・捨

B

厚・熱

条件1 選んだ〈間違えやすい漢字の例〉について、二つの漢字の共通点や相違点など漢字の特徴を取り上げて書くこと。

条件2 条件1に応じて、二つの漢字を学習する際の注意点やコツを具体的に書くこと。

条件3 七十字以上、百十字以内で書くこと。

←選んだ〈間違えやすい漢字の例〉に○を付けなさい。

A

B

[illegible]